



創造みらい半田  
久世孝宏

### ごみ処理有料化について市民に真摯な姿勢で説明を

**問** 令和4年度から、知多半島南部の2市3町が共同でごみ処理を行う知多南部広域環境センターが運用開始になります。半田市の平成30年度のごみ処理費用のうち、センターで処理をする品目はいくらかですか。

**答** 知多南部広域環境センターで処理を予定している、燃やせるごみ・燃やせないごみ・粗大ごみの処理費用は約7億円です。

**問** 知多南部広域環境センターが稼働し、平成30年度のごみ量を搬入すると仮定した場合、半田市の負担金額はどのようになりそうですか。

**答** 知多南部広域環境センターの運営費は、各市町の家庭ごみの搬入量で按分することになっており、半田市の負担金は、年間4億円程度になると予想しております。

**問** 今まで税金で行っていたことや共同運営による効

率化により費用の軽減が見込まれるのに、ゴミ処理の有料化という形で市民に金銭的に負担いただくことは増税と同じだと考えますが、その意識が半田市にはありますか。

**答** ごみの排出量に応じた手数料としてご負担いただくことから、用途が特定されない税金とは趣旨が異なるため、税金とは捉えていません。

**問** 市民の負担が増えることには変わりなく、そのことに対して、お願いの姿勢が不足していると感じますが、この指摘をどう考えますか。

**答** 新たな負担を求めるということと、丁寧な説明していくべきと考えます。

**問** ごみ処理の有料化の目的が達成されるならば、目的が達成された時には有料化をやめるなどの処置がないと、目的と方法に矛盾が生じます。市の新たな収入確保のためという目的はありますか。

**答** 第一の目的はごみごみの減量でありますが、結果として収入増につながります。その収入をどう使うかもきちんと説明をしていきます。



維新・半田市民の会  
加藤美幸

### 花咲く緑のまちづくりへ

**問** 公園の配置の適正化、新設・廃止の予定、利活用はどうなっていますか。

**答** 半田市緑の基本計画に基づき市民が等しく利用できる配置が概ねできています。任坊山公園宮池エリア、(仮)大高公園を整備中です。来年度以降、(仮)城ノ上公園、柘丘公園、南廻間池公園の整備を計画しています。利用頻度の少ない公園には、応急避難場所としての防災機能や緑の保全の役割があり廃止は考えていませんが、花壇の設置を含め市民からの提案や地元の皆さんと協議する中、より良い活用方法を考えます。

**問** 市民が参加する、公園などの維持管理や花壇づくりへの補助の状況はどうなっていますか。

**答** 花壇づくりには特化した補助制度はありませんが、自主的な公益活動を支援する「市民活動助成事業」では花壇をつくる団体へ助成金を交付し

ています。また「地域環境整備事業」では、球根や培養土などを支給し花壇づくりを支援しました。名古屋市など、いくつかの自治体では「花壇入替制度」を取り入れ、民間からの協賛金による花壇づくりを奨励しています。スポンサー名やメッセージを掲示することでPR効果にもつながります。他には植栽や花の手入れをしていただく「花壇サポーター制度」や「公園ボランティア制度」など、市民が主体的に公園づくりに参加できる自治体も有ります。半田市は新たな仕組み作りに対し、どのように考えていますか。



### 新学習指導要領の内容と展望を伺う



維新・半田市民の会  
竹内功治

**問** 日本の伝統や文化を学ぶ教育について、その内容を伺います。

**答** 幼稚園では童謡を歌うことや伝承遊び、小中学校では地域の高齢者を招いて昔の話や体験をする活動を行います。

**問** 半田市の伝統文化である山車行事を深く学ぶべきではないですか。

**答** 書物関係で学ぶ予定ですが、直接に話を聞く機会も考えます。

**問** 道徳は教科化され、力をつけることですが、その内容を伺います。

**答** 家庭や地域も巻き込み問題解決的・体験的な授業実践を進め、意見が対立しても相手の考えを聞いて話し合う「考え・議論する道徳」を行い、多面的な考えを持つ児童生徒を育みます。

**問** 授業時間増などによる教員の負担軽減のため、支援員などを増員すべきではないですか。

**答** 外国語指導助手などの支援員を増員する考えはないですが、県配置の2名の外国語専任教員の増員を県に求めます。

**問** 物事を論理的に考えるプログラミング的思考を育むプログラミング教育を行うとのことですが、タブレット端末の整備や感情認識ヒューマンノイドロボットのペッパーさんの配置など、ICT環境の充実を図るべきではないですか。

**答** タブレット端末の整備やペッパーさんの配置は考えていませんが、プログラミングを学べる学習者用パソコンやソフトの充実を図ります。

**問** 今回の改訂による教員のスキルアップの取組みは考えていますか。

**答** 教育委員会主体の全体行事を見直すなどから、授業研究会や研修会などを実施する考えです。

